

グリーン・オフィス滋賀 平成29年度取組結果概要

滋賀県低炭素社会づくり推進計画（以下「推進計画」という。）では、滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（平成23年滋賀県条例第12号。以下「条例」という。）第9条に基づき、毎年度、県域の温室効果ガスの排出量の実績値、および推進計画に掲げる県の取組の実施状況を取りまとめ、公表することとしています。

平成29年度（2017年度）の県機関における温室効果ガス排出量の実績値、エネルギー使用量等の取組状況の概要は、次のとおりです。

1 目標値と実績の状況

下水道処理施設は除く（ただし、可燃ごみおよび用紙購入量については下水道処理施設も含む）

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	対前年度比	対26年度比	32年度目標(対26年度比)
温室効果ガス排出量	t-CO ₂	82,864	80,448	84,536	82,852				▲ 2.0 %	▲ 0.0 %	▲ 9.0 %
(参考) 温室効果ガス排出量 (各年度の電気排出係数の変動を考慮した場合)	t-CO ₂	82,864	81,534	82,126	82,037				▲ 0.1 %	▲ 1.0 %	—
エネルギー使用量	GJ	1,509,765	1,462,856	1,535,810	1,501,807				▲ 2.2 %	▲ 0.5 %	▲ 9.0 %
公用車燃料使用量	kl	2,002	1,929	1,857	1,807				▲ 2.7 %	▲ 9.7 %	▲ 6.0 %
可燃ごみ排出量	トン	709	687	677	644				▲ 4.9 %	▲ 9.1 %	基準年度実績以下
用紙購入量	千枚	149,082	150,917	149,515	144,818				▲ 3.1 %	▲ 2.9 %	基準年度実績以下

※1 電気の排出係数は、H26 : 0.519、H27 : 0.528、H28 : 0.498、H29 : 0.503（単位 kg-CO₂/kWh）と変動。

※2 エネルギー使用量は、電気、都市ガス、ガソリン等の使用量にそれぞれの省エネ法の換算係数をかけて算出した値。

- ・温室効果ガス排出量、エネルギー使用量ともに減少した。
この要因としては、電気使用量は前年並みであったが都市ガス使用量が減少したことが要因として挙げられる。
- ・公用車等燃料使用量は、エコドライブ等の実践により、平成26年度から順調に減少している。
- ・可燃ごみ排出量は、分別の徹底や古紙回収などのリサイクルの取組により、平成26年度から順調に減少している。
- ・用紙購入量は、印刷時の集約印刷や両面印刷、裏面利用、また会議のペーパーレス化等の実施により、平成21年度以降で初めて2年連続の減少となった。

(別掲) 下水道処理施設

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	対前年度比	対26年度比	32年度目標(対26年度比)
温室効果ガス排出量	t-CO ₂	88,981	84,445	83,756	85,411				2.0 %	▲ 4.0 %	92千t-CO ₂
(参考) 温室効果ガス排出量 (各年度の電気排出係数の変動を考慮した場合)	t-CO ₂	88,981	85,027	82,613	84,325				2.1 %	▲ 5.2 %	—
エネルギー原単位		0.1878	0.1741	0.1754	0.1762				0.5 %	▲ 6.2 %	▲1%/年

※1 電気の排出係数は、H26 : 0.522、H27 : 0.531、H28 : 0.509、H29 : 0.509（単位 kg-CO₂/kWh）と変動。

※2 エネルギー原単位は、(原油換算 KL) / 放流量 (千 m³)

2 取組の実施概要

(1) エネルギーの使用の合理化の推進に関する取組

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	対前年度比	対26年度比
エネルギー全体使用量	GJ	1,509,765	1,462,856	1,535,810	1,501,807				▲ 2.2 %	▲ 0.5 %
電気	kWh	115,514,212	113,800,126	117,779,233	117,598,980				▲ 0.2 %	1.8 %
都市ガス	m ³	4,907,310	4,532,921	5,143,288	4,390,110				▲ 14.6 %	▲ 10.5 %
液化石油ガス	t	401	333	381	379				▲ 0.3 %	▲ 5.5 %
灯油	リットル	789,693	660,616	863,941	884,795				2.4 %	12.0 %
A重油	リットル	783,752	736,109	777,055	784,557				1.0 %	0.1 %
ガソリン	リットル	1,658,072	1,587,305	1,518,260	1,526,038				0.5 %	▲ 8.0 %
軽油	リットル	401,098	393,178	394,385	429,971				9.0 %	7.2 %

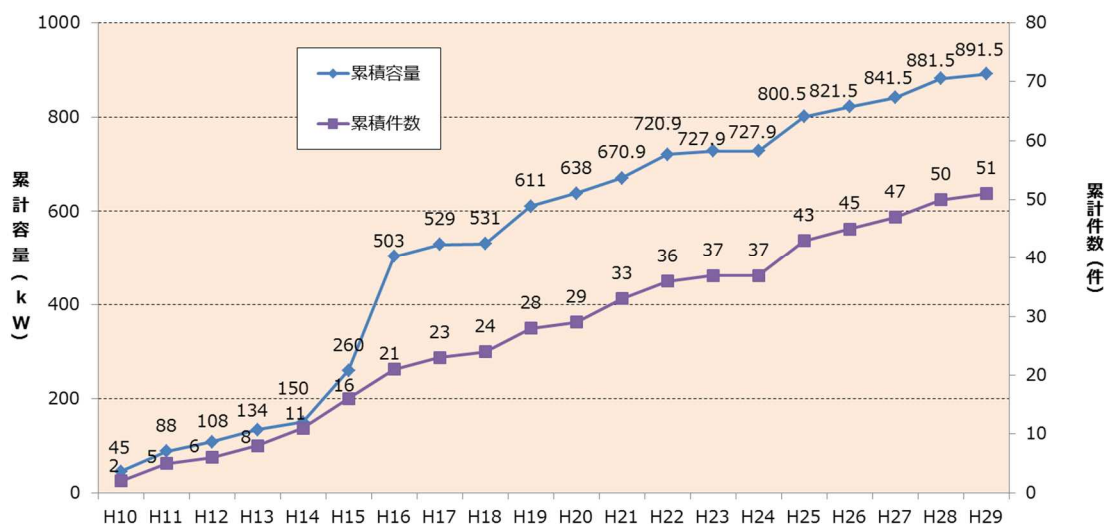
- ・エネルギー全体の約7割以上を占める電気使用量は、平成26年度と比較して1.8%の増加となりました。

(2) 自動車等の使用に伴う温室効果ガスの排出の抑制に関する取組

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	対前年度比	対26年度比	32年度目標 (対26年度比)
公用車燃料使用量	%	2,001,943	1,928,908	1,856,556	1,806,812				▲ 2.6 %	▲ 9.7 %	▲ 6.0 %
ガソリン	%	1,642,446	1,571,887	1,502,888	1,510,327				0.5 %	▲ 8.0 %	-
軽油	%	359,497	357,021	353,668	296,485				▲ 16.0 %	▲ 17.5 %	-

- ・ガソリンは前年度と比較すると0.5%の増加、軽油は16.0%の減少となりました。平成26年度と比較するとガソリンが8.0%の減少、軽油が17.5%の減少となり、全体では9.7%の減少となりました。

(3) 再生可能エネルギーの利用の推進に関する取組



- ・県施設での太陽光発電の累計件数は51件、累計容量は891.5kWであり、前年度より増加となりました。これによるCO₂削減効果は約486t-CO₂/年です。

(4) 環境物品等の調達の推進に関する取組

分野	品目	調達目標	平成29年度実績
物品	文具・紙・事務機器、車輛類等	グリーン購入判断基準に基づく調達率100%	97.09%

・目標達成に向けて、引き続き「滋賀県グリーン購入基本方針」に基づき取組を進めています。

(5) 廃棄物の発生の抑制、再使用および再生利用その他資源の有効な利用であって温室効果ガスの排出の抑制に資するものに関する取組

○廃棄物の減量・リサイクルの推進の取組

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	対前年度比	対26年度比	32年度目標 (対26年度比)
可燃ごみ排出量	トン	708.5	686.7	677.0	644.1				▲ 4.9 %	▲ 9.1 %	基準年度実績 以下
古紙等リサイクル量	トン	517.5	533.0	554.5	596.7				7.6 %	15.3 %	—

・可燃ごみ排出量は前年度と比較すると4.9%の減少、平成26年度と比較すると9.1%の減少となりました。また、古紙等リサイクル量は前年度と比較すると7.6%の増加、平成26年度と比較すると15.3%の増加となりました。

○紙類使用量の削減の取組

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	対前年度比	対26年度比	32年度目標 (対26年度比)
用紙購入量	千枚	149,082	150,917	149,515	144,818				▲ 3.1 %	▲ 2.9 %	基準年度実績 以下
PPC(普通紙)購入量	千枚	145,173	148,365	147,862	142,927				▲ 3.3 %	▲ 1.5 %	—
更紙購入量	千枚	3,909	2,552	1,653	1,891				14.4 %	▲ 51.6 %	—

・用紙購入量は前年度と比較すると3.1%の減少、平成26年度と比較すると2.9%の減少となりました。また、用紙購入量は平成28年度に引き続き減少となりました。